

# 「花と緑の連携授業」 講師紹介



平成30年4月


岐阜県立 **国際園芸アカデミー**  
Gifu International Academy of Horticulture

# 目 次

<花き生産>	
今井田 一夫 .....	1
○地産地消を意識した切り花生産	
○鉢物の養液栽培における培養液について	
前田 宝秀 .....	2
○切り花の鮮度保持	
○花の品種改良	
<流 通>	
井上 守 .....	3
○食の安全から見た農産物流通	
○花の輸出の最前線	
<花き装飾>	
吉田久美子 .....	4
○ウェディングブーケ	
○花束ラッピング (花束中級)	
○アシストを使った花束 (花束初級)	
林 誠 .....	5
○季節の花を使った商品	
<造園緑化>	
百海 琢司 .....	6
○気になる身近な樹木がわかる	
○緑化植物の効用と配植技法	
○緑化樹木の保護と病害虫	
<環境・景観>	
相田 明 .....	7
○個人庭園の公開による花と緑のまちづくり -オープンガーデン活動-	
○環境アートをつくるワークショップ	
<経 営>	
佐藤 智茂 .....	8
○給与の仕組み	
○所得税の仕組み	

## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講 師


	<p style="text-align: center;">いまい だ かずお 准教授 今井田 一夫 博士（農学）</p>
	<p>岐阜大学大学院連合農学研究科博士課程修了。 岐阜県農業技術センターで、ミニバラを使った養液循環式Ebb&amp;Flow栽培の研究に取り組む。 主な論文：「養液循環式Ebb&amp;Flowシステムにおける培養液の窒素濃度の違いが鉢花ミニチュアアローズ 'nakashima91' の生育と窒素吸収に及ぼす影響(2007)」。 【担当分野】花き生産</p>

### ○ 内 容

テ ー マ	地産地消を意識した切り花生産
授業の内容	近年、直売所が増加し、切り花の需要が高まっています。そこで、国際園芸アカデミーが取り組んでいる地産地消を意識した切り花生産の考え方について紹介します。
テ ー マ	鉢物の養液栽培における培養液について
授業の内容	養液循環式Ebb & Flow栽培システムに用いる培養液について、ミニバラ生産の事例から解説します。

## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講師


	<p style="text-align: center;"> <small>まえだ たかひで</small>            准教授 前田 宝秀 博士（農学）         </p>
	<p>名古屋大学大学院生命農学研究科博士課程後期課程修了。            専門は、植物生理学で、これまで植物の花芽形成に関する研究を行ってきた。            主な学術発表に「アサガオ幼芽由来のESTクローンを用いた花成関連遺伝子の同定および分析」（2003）。  <b>【担当分野】</b> 花き生産</p>

### ○ 内容

テ ー マ	切り花の鮮度保持
授業の内容	<p>ホームユースの切り花は、生産者により収穫・出荷され、市場などを経て店頭並び、消費者のもとで観賞用として利用されます。切り花も生き物であるため、この過程で老化が進行しています。切り花の老化を遅らせるために、生産・流通・市場・店頭そして消費者の各段階で、鮮度保持のための様々な工夫がなされています。</p> <p>「老化」という現象の原因を知っていれば、必ずそれに対する「対策」が立てられるはずです。</p> <p>そこで、切り花が老化する生理学的仕組みについて解説し、切り花をもっと長い期間、消費者に楽しんでもらうために必要な科学的方法について紹介します。</p>
テ ー マ	花の品種改良
授業の内容	<p>嗜好品としての性格が強い花きは、穀物・野菜・果物などと比べて品種のライフサイクルが短いという特徴があります。そのため、消費者のニーズを満たすため、毎年多くの新品種が誕生しています。</p> <p>新品種育成の主たる方法である、交雑育種法について、基本原理・具体例等を解説します。</p>

## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講 師


	<p style="text-align: center;">准教授 <small>いのうえ まもる</small> 井上 守 博士（農学）</p>
	<p>名古屋大学大学院生命農学研究科博士課程後期課程修了。(株)福花園植物流通センター、豊明花き(株)など、花き流通業界に勤務。マーチャングアイジングからプロモーションまでを実例で講義する。「シェアオークションにおける最適分配の研究(1999)」「花き卸売市場における機械セリの経済分析(2004)」。特許：「長期的視点に立った大口優先取引システム(LST)」を日米で出願（特許公開2006-72734,US:2006/0080213A1）。 【担当分野】流通</p>

### ○ 内 容

テ ー マ	食の安全からみた農産物流通
授業の内容	<p>国民の食に対する安心安全のニーズは日に日に高まっており、今や農産物を生産、販売する者にとって、安心安全をどのように確保するかは極めて重要な問題となっています。</p> <p>この講義では松永和紀著『踊る「食の安全」―農薬から見える日本の食卓』の内容を中心に、無農薬野菜にまつわる様々な混乱を新聞記事などの具体的な事例を示しながら解説します。</p> <p>様々な野菜の農産物の流通経路を知ることで、農産物認証やトレーサビリティの必要性について学習します。</p> <p>また、実際のトレーサビリティの具体例として、大型スーパーなどで実施されている切花品質保証制度の取り組みについても解説します。</p>
テ ー マ	花の輸出の最前線
授業の内容	<p>日本の花き生産物は、海外の品評会などで非常に高い評価を受けています。日本に輸入されている花は関税がかからないのに対して、日本から海外に輸出する場合は関税がかけられています。</p> <p>そのような不利な状況にも関わらず、日本の花きを海外に輸出しようとする動きが活発になっています。日本各地の高品質な花きを生産している生産者やその商品を海外に販売する卸売市場などで組織されている(社)日本植物輸出協議会の香港やニューヨークでの活動を紹介しながら、日本の花きの輸出の現状とその方向性について学習します。</p>

## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講師

	よしだ くみこ 准教授 吉田 久美子
	恵泉女学園短期大学園芸生活学科卒業。(株)ゴトウ花店、(株)白楽花園本店店長、(株)東光園（現；(株)グリーン・ワイズ）販売部部長などを経て現職。生花・鉢物販売や、デパート・ホテル・イベントなどにてグリーンディスプレイを多数手掛ける。フラワー装飾技能士。 <b>【担当分野】</b> 花き装飾


### ○ 内容

テ ー マ	ウェディングブーケ
授業の内容	フラワーデザインの一つウェディングブーケの解説と作成を行います。 ウェディングブーケの発祥、欧米での教会装飾の歴史や、ウェディングドレスとのコーディネートなど実践的な話の後、基本形のラウンドブーケを各自制作してみましよう。 ＊ 実習材料費2,000～3,000円／人
テ ー マ	花束ラッピング（花束中級）
授業の内容	生花店での基本技術である花束の製作・ラッピング方法の実践講義を行います。 スパイラルテクニックや、ラッピングの色合わせをカラーサークルから学びデモンストレーション後、各自制作してみましよう。 ＊ 実習材料費1,000～1,500円／人
テ ー マ	アシストを使った花束（花束初級）
授業の内容	生花店での基本技術である花束の製作・ラッピング方法の実践講義を行います。 アシストを使用し、パラレルテクニックや、ラッピングの色合わせをカラーサークルから学び、デモンストレーション後、各自制作してみましよう。 ＊ 実習材料費1,000～1,500円／人

※受講者のレベルに合わせて内容は応相談

## 花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講師


	<p style="text-align: right;">講師 <small>はやし</small> 林 <small>まこと</small> 誠</p>
	<p>名古屋造形芸術大学デザイン科卒業。青山フラワーマーケット勤務。店長を経て、本部にて仕入れ責任者として店長育成や店舗運営指導を担当の後、現職。生花店で培ってきた経験やノウハウを次世代に引き継ぐべく、実践的な指導を目指す。</p> <p>【担当分野】花き装飾</p>

### ○ 内容

テ　　マ	季節の花を使った商品
授業の内容	<p>季節の花材を使用した商品の制作方法の実践講義を行います。 季節の花の特徴を生かし方や使い方、色合わせなど実践的な制作技術を教えます。 私のデモンストレーション後、各自制作してみましよう。</p> <p>* 実習材料費2,000～4,000円／人</p>

## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講 師

	准教授 <small>どうかい たくじ</small> 百海 琢司 修士（農学）
	北海道大学大学院農学研究科修士課程修了。造園施工管理技士。造園技能士。樹木医。 建設省（現；国土交通省）職員として国営公園の整備、岐阜県職員として花フェスタ記念公園の整備や、「花フェスタ2005ぎふ」の開催等に携わる。 <b>【担当分野】</b> 造園緑化


### ○ 内 容

テ ー マ	気になる身近な樹木がわかる
授業の内容	私たちが住んでいる街や公園、住宅の庭、周辺の里山には、いろいろな種類の樹木が植えられたり自生したりしています。 毎日見かけていても、名前を知らなかったり、どんな花や実が付くのかということを意外に知らなかったりするのではないのでしょうか。 サクラの仲間、どんぐりをつける樹木、カエデの仲間と紅葉の仕組みなどいろいろなテーマから気になる身近な樹木のことを紹介します。
テ ー マ	緑化植物の効用と配植技法
授業の内容	緑化植物は、日差しや気温を調節したり風雪を穏やかにし浸食や火災を防いだり、建物や街の景観を構成したりと様々な役割を果たすことができます。 この授業では、緑化植物のもつ効用を効果的に得るための植栽デザインについて解説します。
テ ー マ	緑化樹木の保護と病害虫
授業の内容	公園・庭園や街路植栽に利用される緑化植物は、自生地とは異なり風害・乾燥害、異常低温・高温、日照不足、大気汚染、土壌固結など厳しい環境条件の場所に植栽されることが多いため、衰弱させずに良好な状態を保つためには人為的に保護する必要があります。 この授業では、緑化植物の保護方法と代表的な病害虫の防除について紹介します。



## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講 師


	<p style="text-align: center;"> <small>あいだ あきら</small>            准教授 相田 明 博士（造園学）         </p>
	<p>東京農業大学大学院農学研究科農学専攻博士後期課程修了。同大学造園科学科助手を経て現在に至る。</p> <p>専門は造園史・造園原論、環境・景観計画学。共著に『造園技術の思想／ランドスケープアーキテクトの風景』（環境緑化新聞社）、『ほこりーまちなみ、景観、歴史・6』（ぎょうせい）、『ランドスケープ批評宣言』（INAX出版）、『消える日本の自然』（恒星社厚生閣）、『写真で見る自然環境再生』（オーム社）、『農業技術体系 花卉編 追録13号 第4巻』（農文協）、『バイオセラピー入門書』（講談社）など。</p> <p><b>【担当分野】</b> 造園緑化</p>

### ○ 内 容

テ ー マ	個人庭園の公開による花と緑のまちづくり —オープンガーデン活動—
授業の内容	<p>いくらきれいだと思っても他人の庭に入って見ることはなかなかないと思います。しかし、公開日時や連絡先を記載した冊子をつくり、他人に自分の庭を公開するオープンガーデン活動をしている人がいます。町に花と緑が少しでも増えて欲しい、庭で提供されるお茶の代金をチャリティーとして寄付し、社会とのつながりを持ちたいなど様々な理由で自分の庭を公開しています。</p> <p>ここでは、イギリスと日本（岐阜にもあります）のオープンガーデン活動について紹介したいと思います。</p>
テ ー マ	環境アートをつくるワークショップ
授業の内容	<p>日本の文化・芸術を紹介するビデオでは、必ずといっていいほど日本庭園が紹介されており、造園と芸術はもっと近い関係にあつてよいと思います。</p> <p>このワークショップでは、造園家としてどのように芸術と向かい合ったらよいのかを考えます。そして、日干しレンガなどの自然素材を利用した、環境アート作品をみんなで作っていきましょう。</p>

## 「花と緑の連携授業」の紹介

### ○ 講 師

	准教授 <small>さとう ともしげ</small> 佐藤 智 茂 修士（法学）
	<p>名城大学大学院法学研究科修士課程修了。税理士法人中央経営勤務を経て現職。</p> <p>本校におけるキャリア教育及び経営関連科目全般を担当。現在取り組んでいるテーマは、「ケースメソッド形式の講義運営方法を取り入れた、授業運営における学生の自律自発的な学習姿勢の育成及び能力開発」 【担当分野】キャリア、経営</p>

### ○ 内 容

テ ー マ	給与の仕組み
授業の内容	<p>会社から支払われる給与（アルバイト代）から「何が天引きされているのかあ…」と思ったことはありませんか？「何となく」知っている人が多そうです。</p> <p>この「何となく」を「しっかり」理解することで自立した社会人として、また自己の将来設計に必要な金融リテラシーを養うための一歩を踏み出せます。</p> <p>この講義では給与の仕組みを理解することを目指します。</p>
テ ー マ	所得税の仕組み
授業の内容	<p>普段の生活でほとんど意識することの無い所得税、でも働けば（アルバイトでも、正社員としても）多くの人は給与から所得税を納めています。</p> <p>この講義では、私たちの生活と関わりの深い税のひとつ“所得税”について、仕組みを理解し生活に役立つ「知識」を学び「知恵」を養います。</p> <p>Ex:①普段のアルバイト代から所得税なんて引かれてないけど・・・？ ②アルバイト先から「これ書いて出して」って何か書類を渡されたんだけど、出さないとどうなるの・・・？</p>

注1：講義内容の詳細にかんしては事前のミーティングの上でアレンジ可能です。

注2：個別具体的な事例に関する回答（見解）は出来ません、ご了承ください。